

2024年3月期  
第1四半期決算説明会

アステリア株式会社  
(東証プライム:3853)

2023年8月9日

# 事業セグメント構成

ソフトウェア  
セグメント

ソフトウェア事業

- デザインファースト
- 海外展開

子会社   
This Place

デザイン事業

- 技術シナジー
- 投資リターン  
による先行投資

投資  
セグメント

子会社   
AVF (Asteria Vision Fund)

企業投資事業

# 2024年3月期 第1四半期決算概要

## ソフトウェア セグメント

◆売上収益16%増、売上総利益25%増

→Warp 10%増収

Warp サブスクリプション 41%増収

→Platio 55%増収

→デザイン事業 45%増収

2桁増収

の要因

## 投資 セグメント

◆Gorilla社 株価大幅下落→

大幅減益

の要因

# 目次

P.6 ～ 会社概要

P.14～ 決算概要

P.26～ 成長戦略

P.42～ 補足資料(四半期別推移)

本説明資料に含まれる将来の見通しに関する部分は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、さまざまな要因の変化等により、これらの見通しと異なる場合がありますことをご了承ください。

# 会社概要

アステリアグループ

# アステリアグループ概要

## ◆事業内容

- ✓ 「つなぐ」ソフトウェアの開発・販売
- ✓ デザイン戦略コンサル (This Place)
- ✓ 企業投資 (Asteria Vision Fund)

◆市場 東証プライム (3853)

◆設立 1998年9月

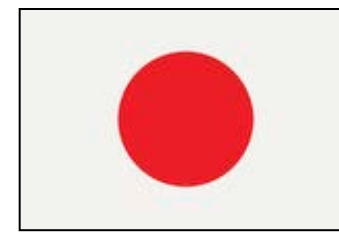
◆拠点 5ヶ国に展開



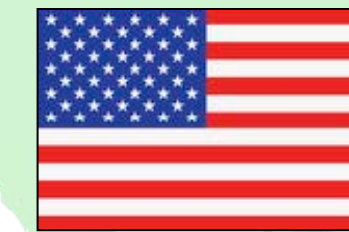
英国



中国



日本



米国



シンガポール

東京、大阪、熊本、愛知、軽井沢

◆資本金 22億7,534万円

◆従業員数 147名(連結)

(2023年6月30日現在)

# アステリアの経営理念



## 発想と挑戦 (Challenge for Ideas)

自由闊達な発想と挑戦を尊ぶ。  
時代をリードするイノベーションは新しい発想から生まれる。  
リスクを取ることを厭わず、常に新たな可能性に挑戦する。



## 世界的視野 (Global Perspective)

常に世界市場を視野に入れる。  
世界的に存在価値のある独自性を持った製品やサービスを提供する。



## 幸せの連鎖 (Chain of Happiness)

幸せを連鎖させる。  
自ら幸せを感じる誇りある活動を営むことで、  
お客様の幸せに貢献し、ひいては社会の進歩発展に寄与する。

# 独立社外取締役が過半数

- ◆ 社外取締役は多様性（ジェンダー、国籍）を重視した構成（女性比率33%）
- ◆ 創業期から継続的に社外取締役2名以上を選任（社外取締役構成率67%）

## 社内取締役



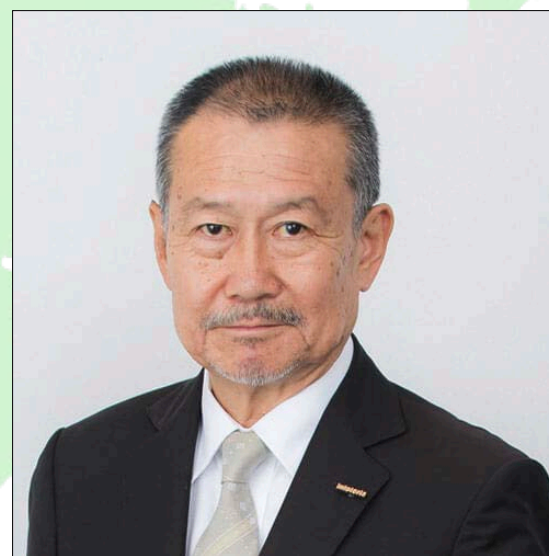
平野 洋一郎

- ▶ 社長/CEO



北原 淑行

- ▶ 副社長/CTO
- ▶ ソフトウェア  
開発歴40年超



五味 廣文

- ▶ 元 金融庁長官
- ▶ SBI新生銀行会長
- ▶ ボストン・コンサルティング・グループ  
Japan  
シニア・アドバイザー



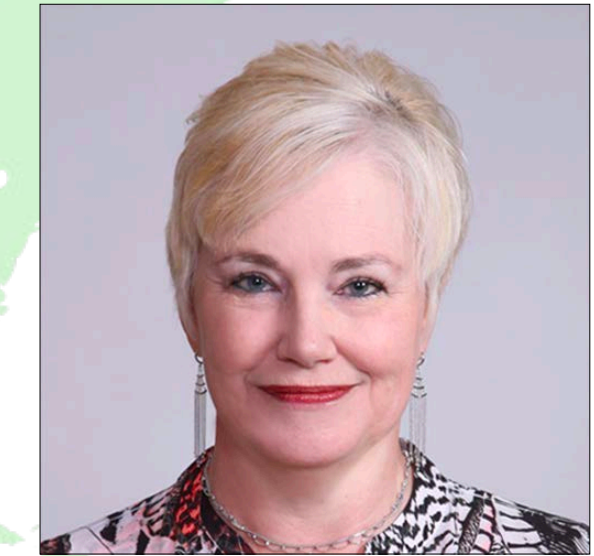
Anis Uzzaman

- ▶ シリコンバレーの  
VCのCEO
- ▶ 世界50ヶ国以上で  
開催の「Startup  
World Cup」主催
- ▶ 米国CA州在住



時岡 真理子

- ▶ シリアルアントレ  
プレナー
- ▶ Forbes Japan  
WOMEN AWARD  
2019 受賞
- ▶ 米国NY州在住



正宗 エリザベス

- ▶ 元 在日オーストラ  
リア大使館 公使
- ▶ パソナグループ顧問
- ▶ 東京商工会議所  
日豪経済委員会  
次世代リーダー  
プログラム担当委員



# グローバルな経営体制

◆様々な分野に強みを持つ執行役員構成

執行役員  
社長/CEO



平野 洋一郎

執行役員  
副社長/CTO



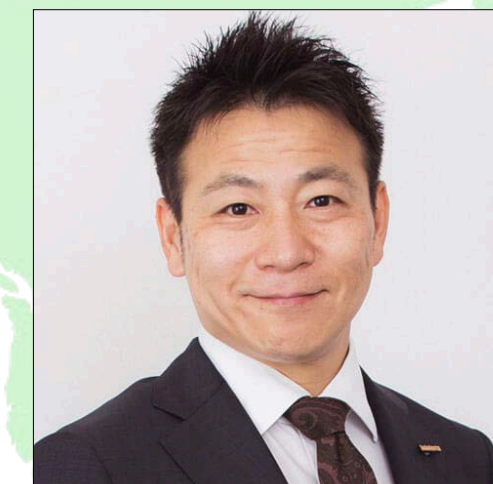
北原 淑行

常務執行役員  
CFO



齊藤 裕久

常務執行役員  
営業本部長



熊谷 晋

執行役員  
亞思塔信息科技 董事長



黄曦 (Huang Xi)

執行役員  
This Place, CEO



Dusan Hamlin

執行役員  
研究開発本部長



田村 健

執行役員  
コミュニケーション本部長



長沼 史宏

執行役員  
AVF, President



吉田 晋司

# ソフトウェア事業

企業向けのソフトウェアメーカー

## 「つなぐ」&「ノーコード」

  
Asteria<sup>◇</sup> warp

  
Handbook<sup>®</sup> X

  
Platio

  
Gravio

### Asteria<sup>◇</sup>

<開発センター>

- 東京
- 熊本
- シンガポール
- 中国(杭州)

<販売>

- 主に国内

ソフトウェア

サポート

対価

パートナー  
企業

(AMP, ASP等)

システム構築  
ソフトウェア  
保守

対価

エンド  
ユーザー  
企業

(計1万社以上)

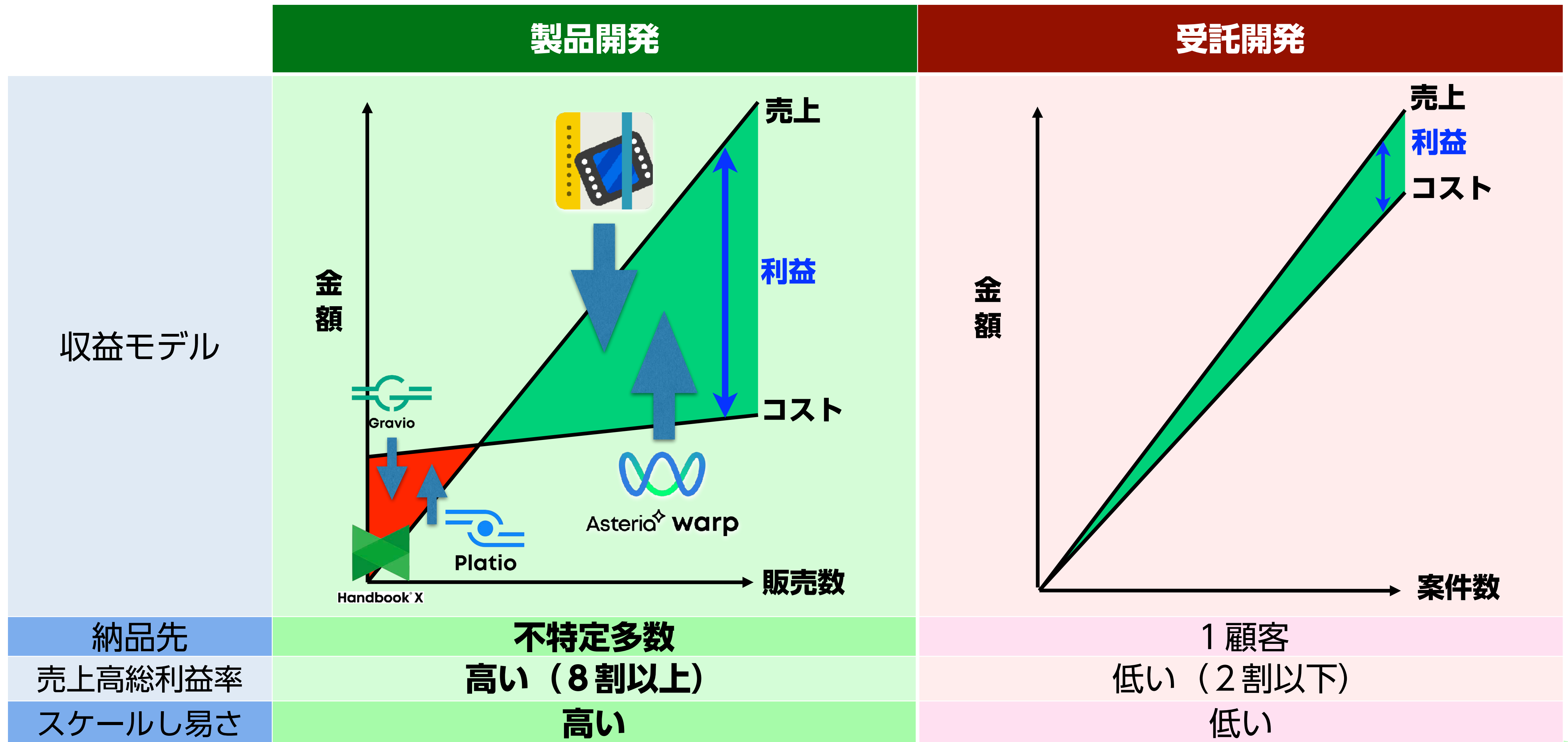
ソフトウェア

直販

Platio, Gravio等

対価

# 製品開発（ソフトウェアメーカー）と受託開発の違い



# デザイン事業

企業向けのデザイン戦略サービス（英国子会社This Placeで実施）



**This Place.**  
英国, 米国, 日本



**クライアント企業**

**クライアント実績（継続中含む）**

A collection of logos for various client companies, including Coca-Cola, bp, opolk, Ballantine's, McKinstry, Alaska Airlines, T-Mobile, Samsønitte, Ahold Delhaize, Woolworths, Hannaford, SECURE, Edelman, dunhill, and BBC.

# 企業投資事業

成長企業を対象とした投資（米国子会社AVFで実施）



# 決算概要

2024年3月期 第1四半期決算  
(国際会計基準 = IFRS)

# 売上収益と売上総利益 (前年同期比)

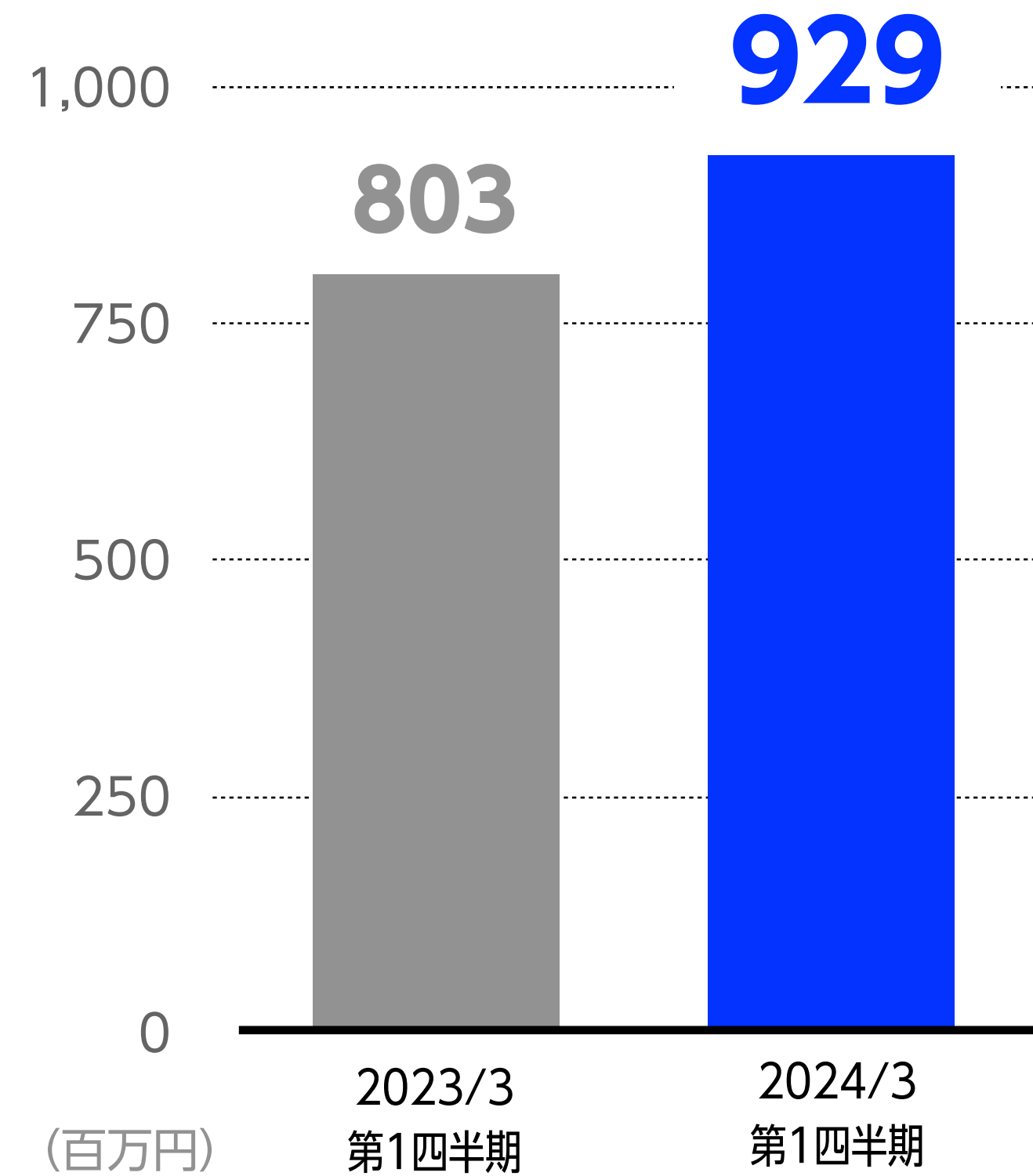
ソフトウェア事業

+

デザイン事業

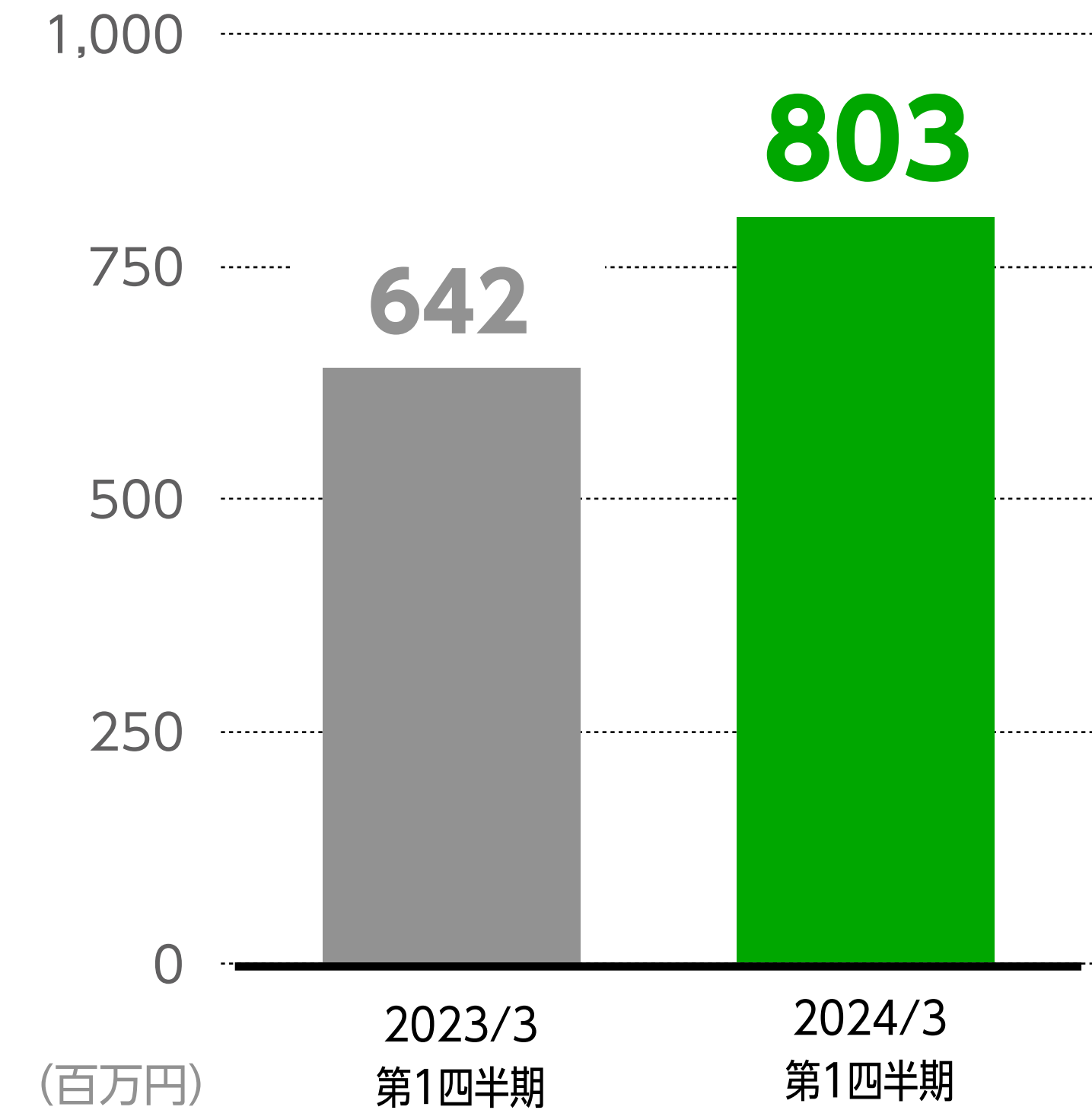
売上収益

16%増



売上総利益 (粗利)

25%増



# 営業利益と四半期利益 (前年同期比)

ソフトウェア事業

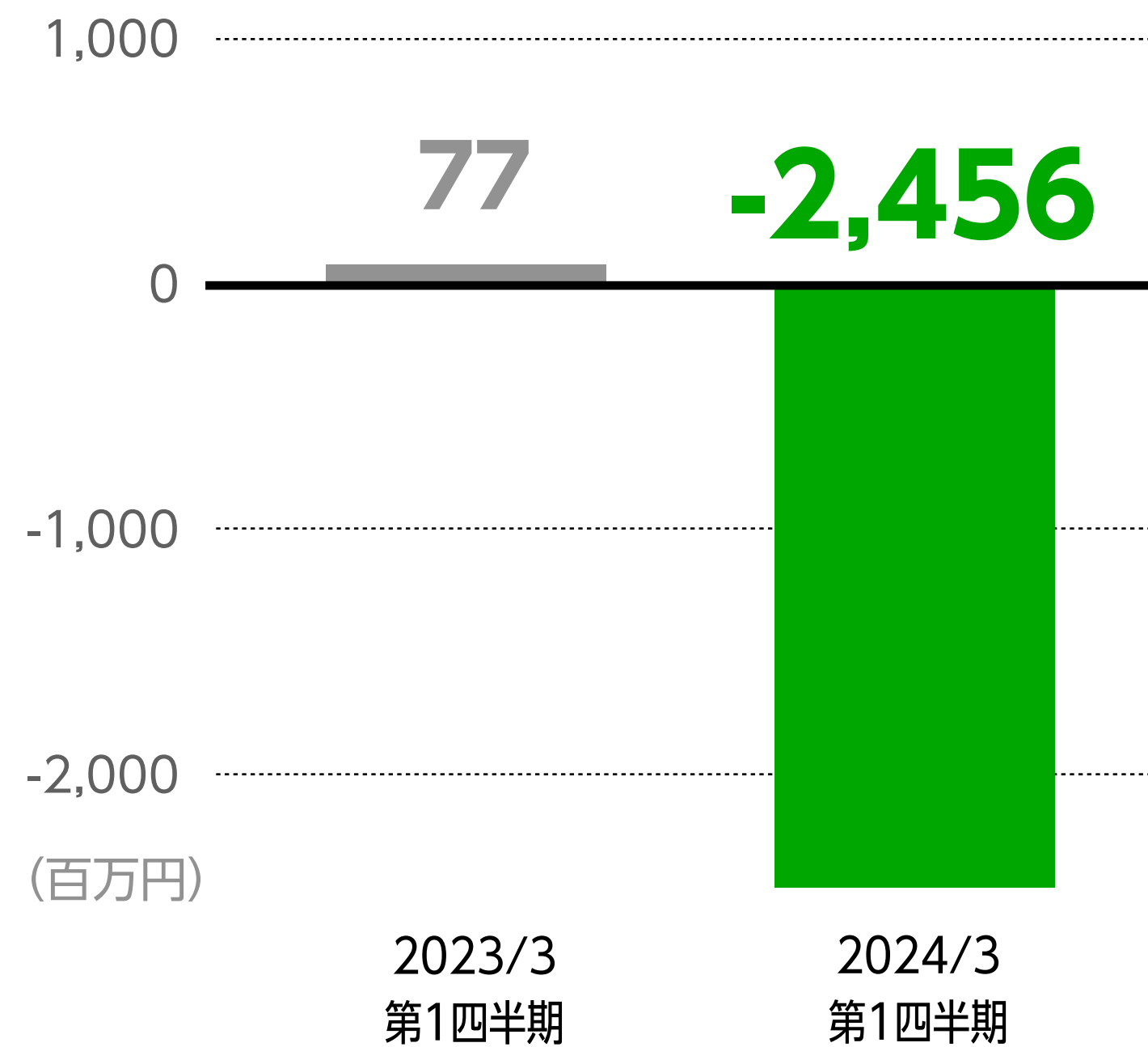
+

デザイン事業

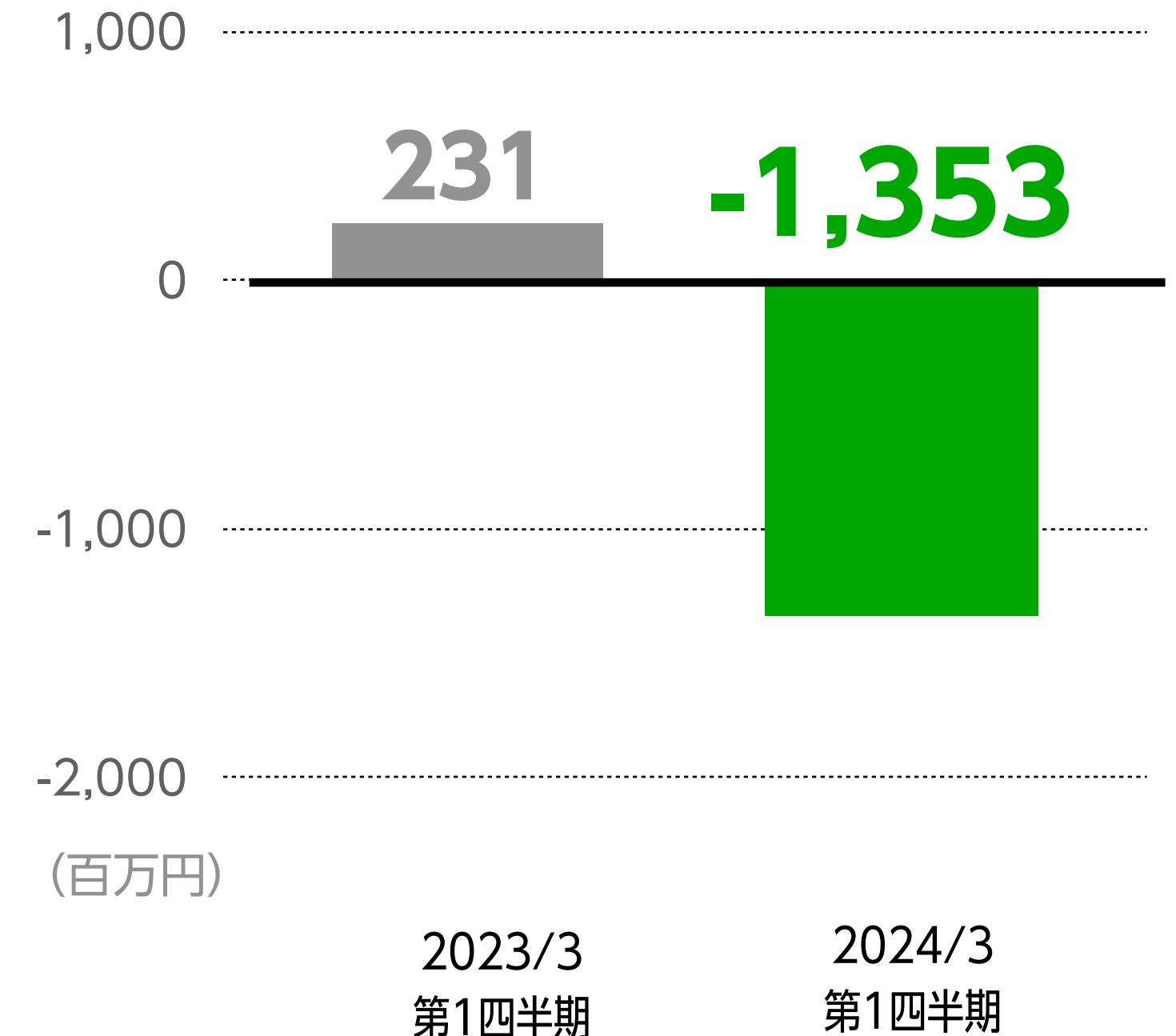
+

企業投資事業

## 営業利益

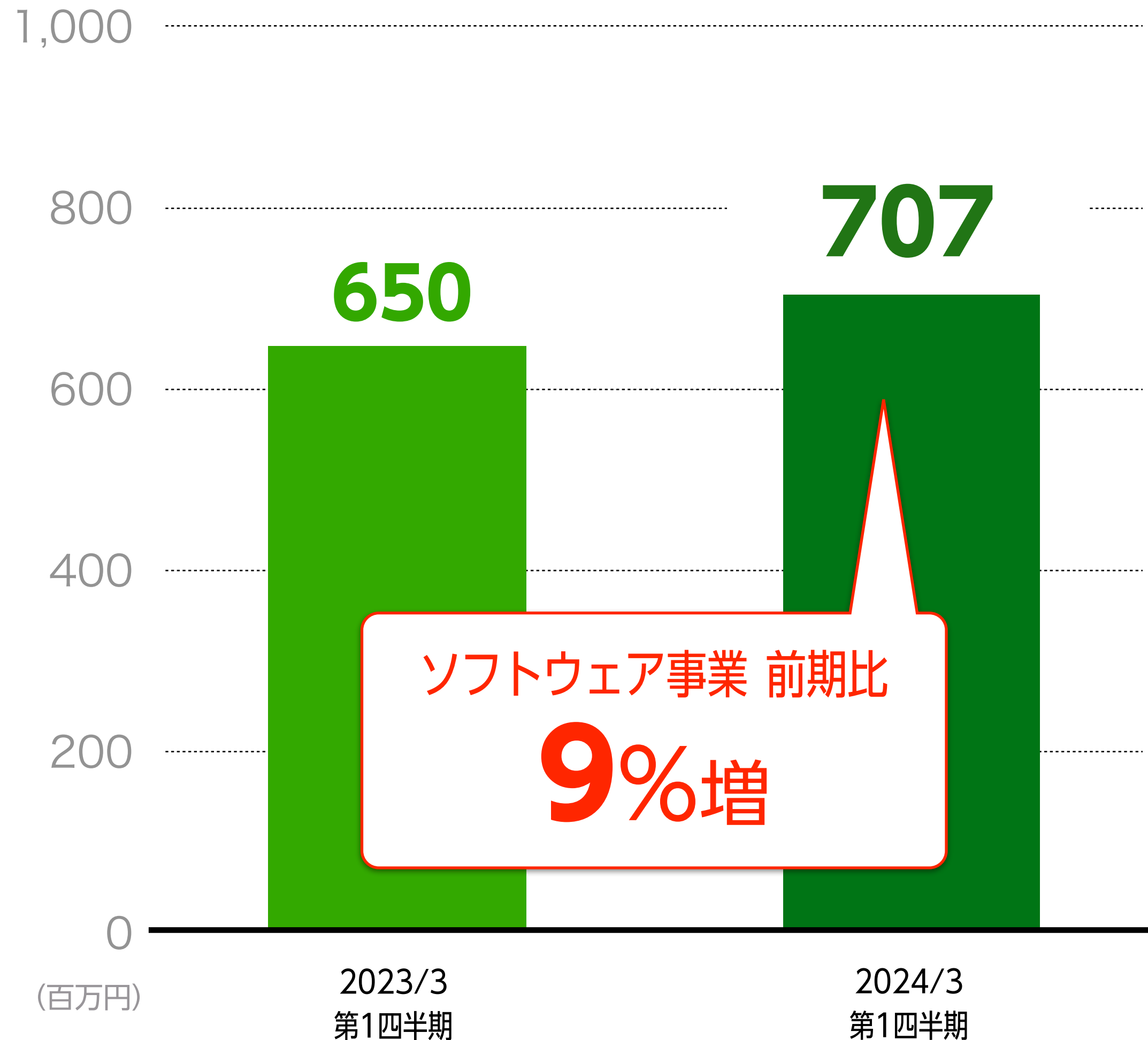


## 親会社の株主に帰属する 四半期利益



**Gorilla Technology Group社の株価下落を主因に  
約26億円の未実現評価損失を計上 (2023.7.4 開示済み)**





- ✓ インボイス制度等の法改正への対応に伴う  
ノーコードでのデータ連携ニーズの拡大基調が継続
- ✓ サブスクリプションは、iPaaS関連やSMB市場<sup>※</sup>での拡販による受注拡大により**41%の増収**

※:SMB:Small Medium Businessの略。中小企業の意味。

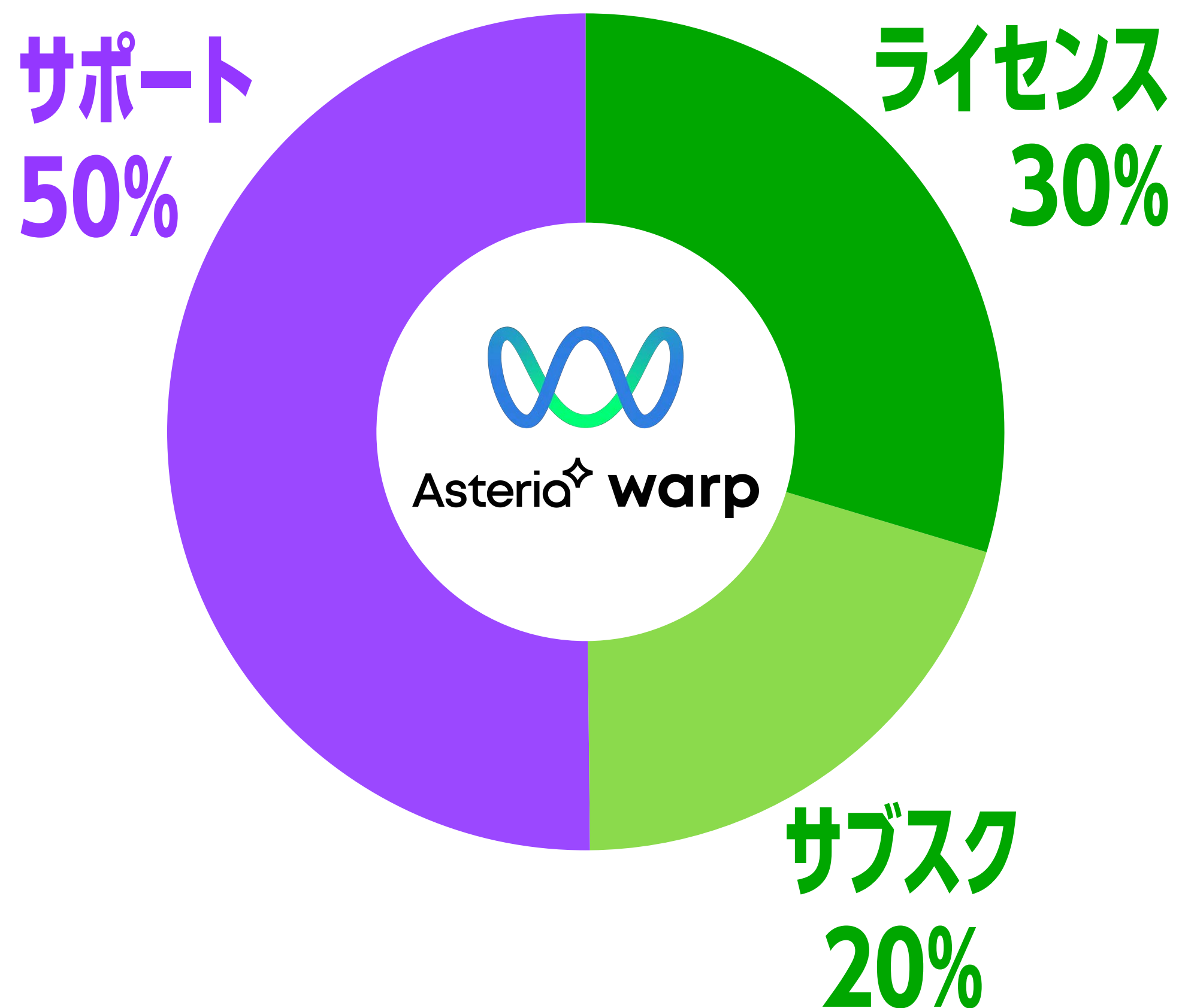


- ✓ 物流/建設業界の2024年問題や、幅広い業界の  
人手不足対策のDX（アプリ化）ニーズが拡大
- ✓ パートナーによる販売も加速し**55%の増収**



- ✓ 新たに**クラウド環境にも対応**し、多種多様な  
データの収集・管理をノーコードで実現する  
ノード統合プラットフォームとしてリニューアル

## Warp売上内訳



2023年6月末 導入社数

**9,984社**

◆ライセンス Warp売上

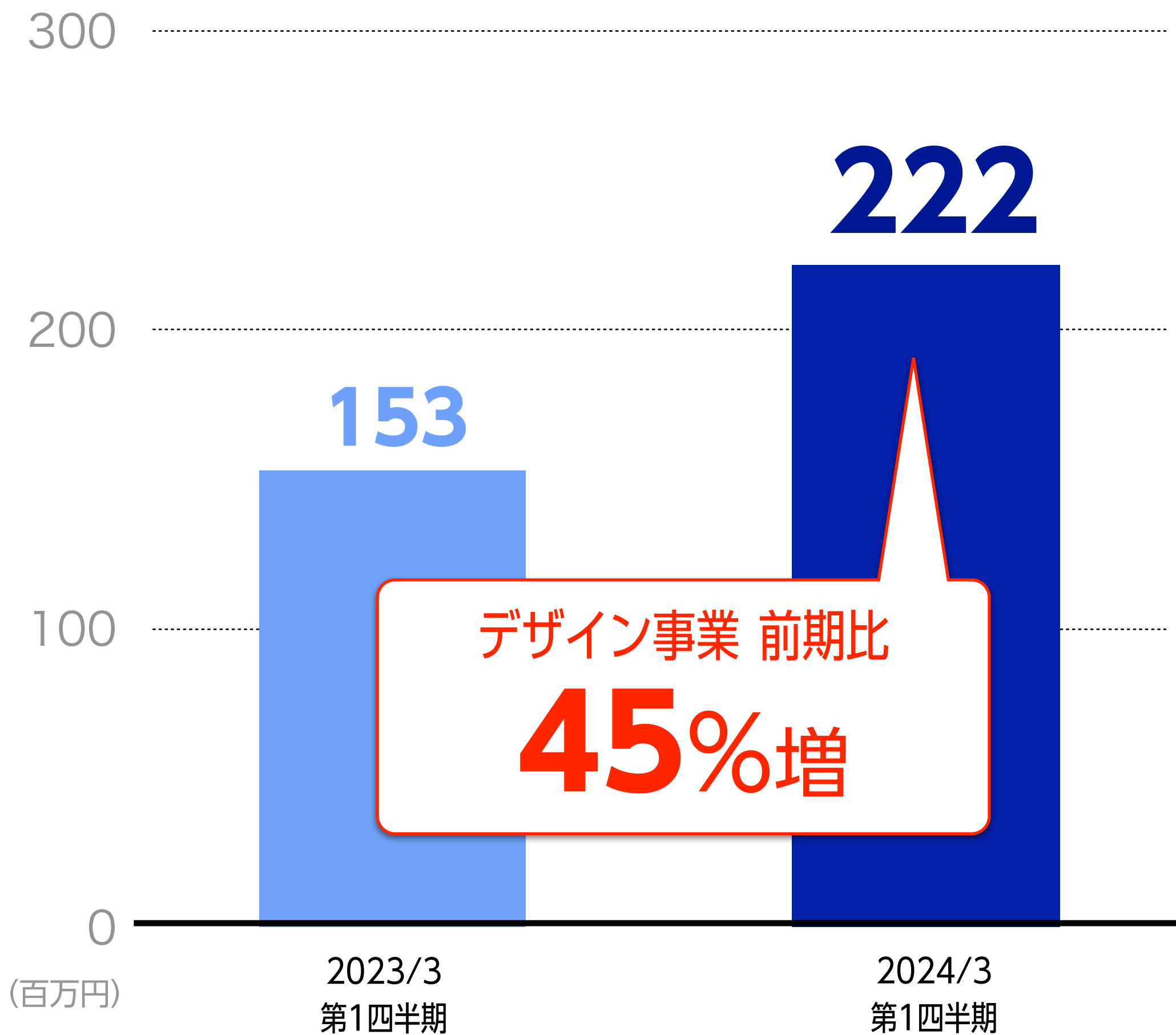
**1.8億円**

◆サポート売上

**3.1億円**

◆サブスクリプション売上

**41%増 (前年同期比)**



### 【This Place】

- ✓ 米国大手IT企業や、国際組織などにおける受注拡大
- ✓ 幅広い業界でのデザインニーズが拡大

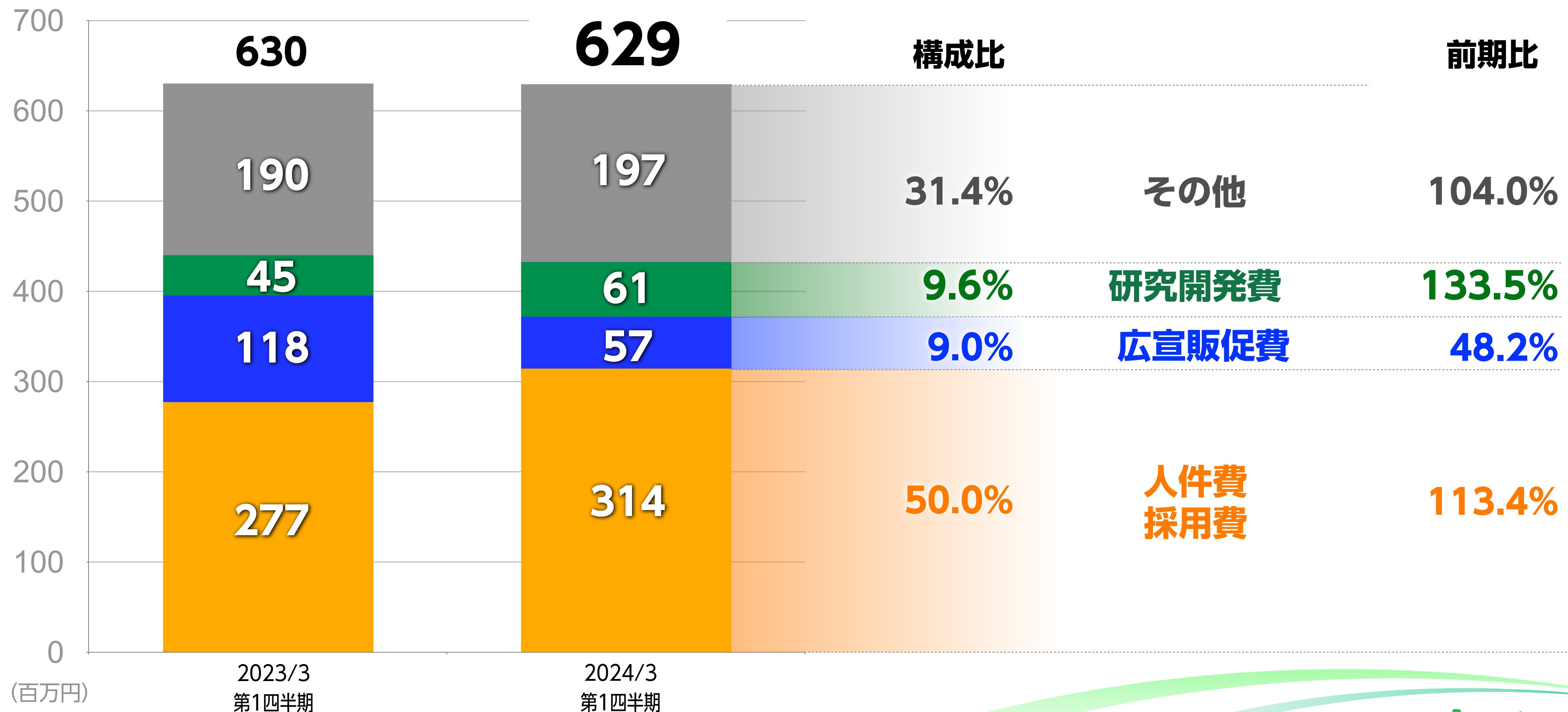
### 【アステリア・デザイン事業部】

※2022年11月に事業開始

- ✓ 日本の小売企業等から新規受注

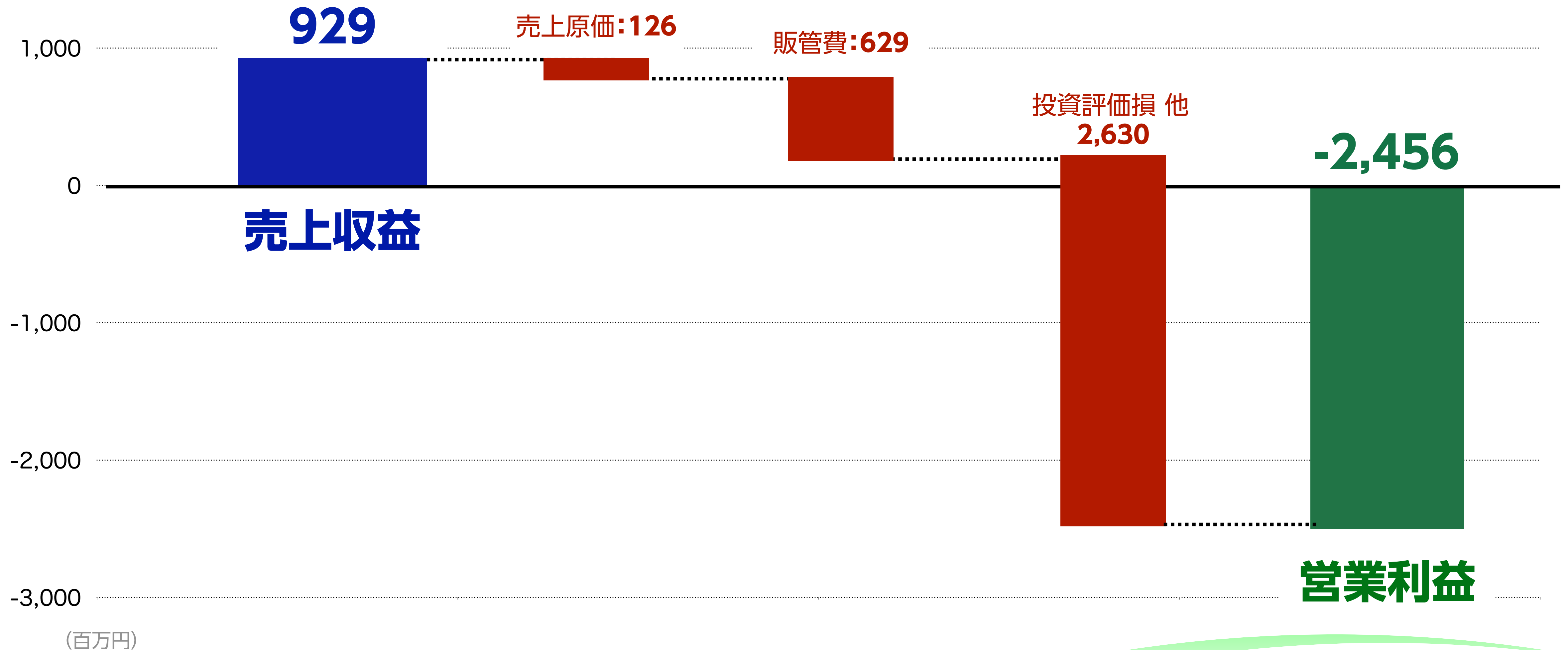
# 販売管理費：推移と内訳

✓ 特別予算による「広宣販促費」への先行投資が終了し、人件費増もトータルで微減。

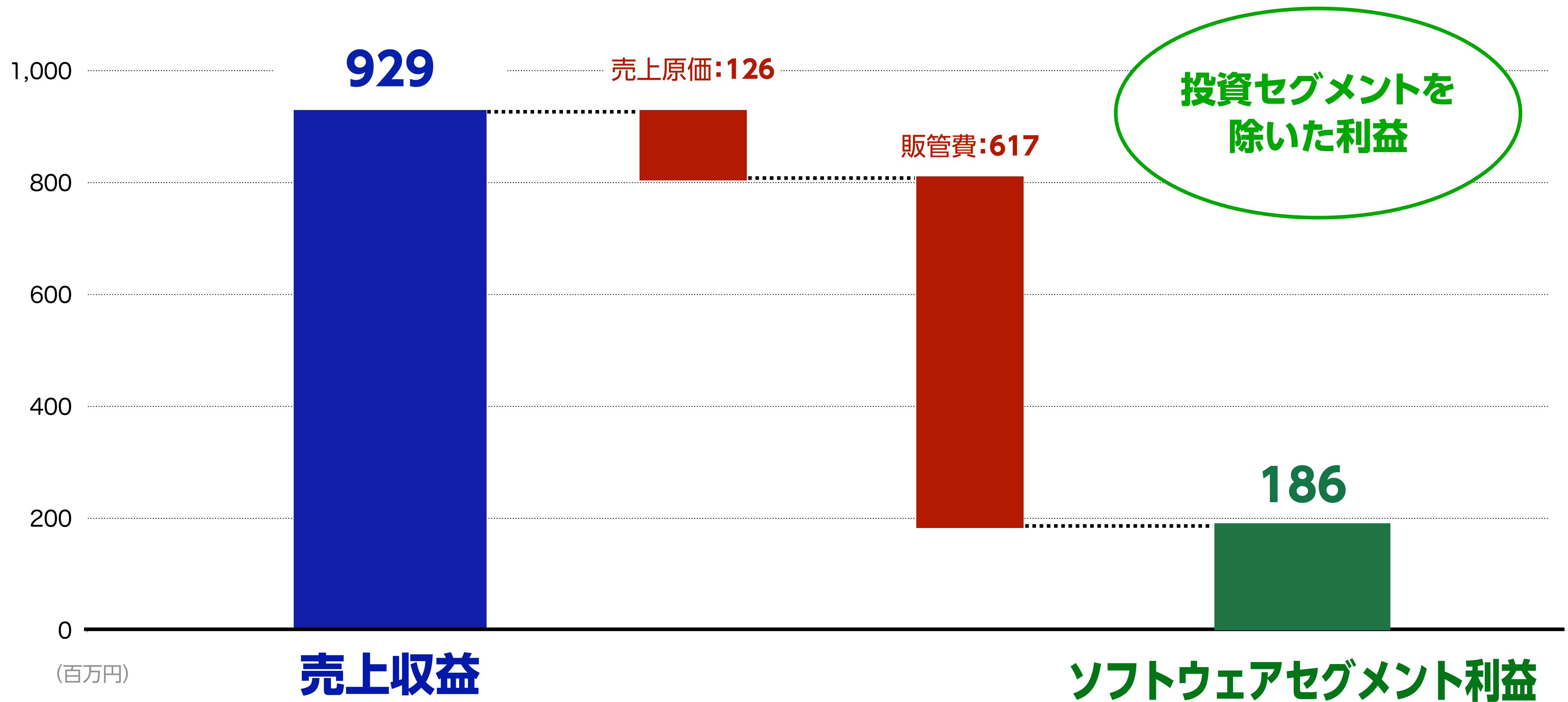


# 売上収益から営業利益までの内訳

✓ 子会社AVF (米国) での投資評価損 (未実現) の発生により営業利益が大幅に減少。 ※IFRSのFVTPLに基づく

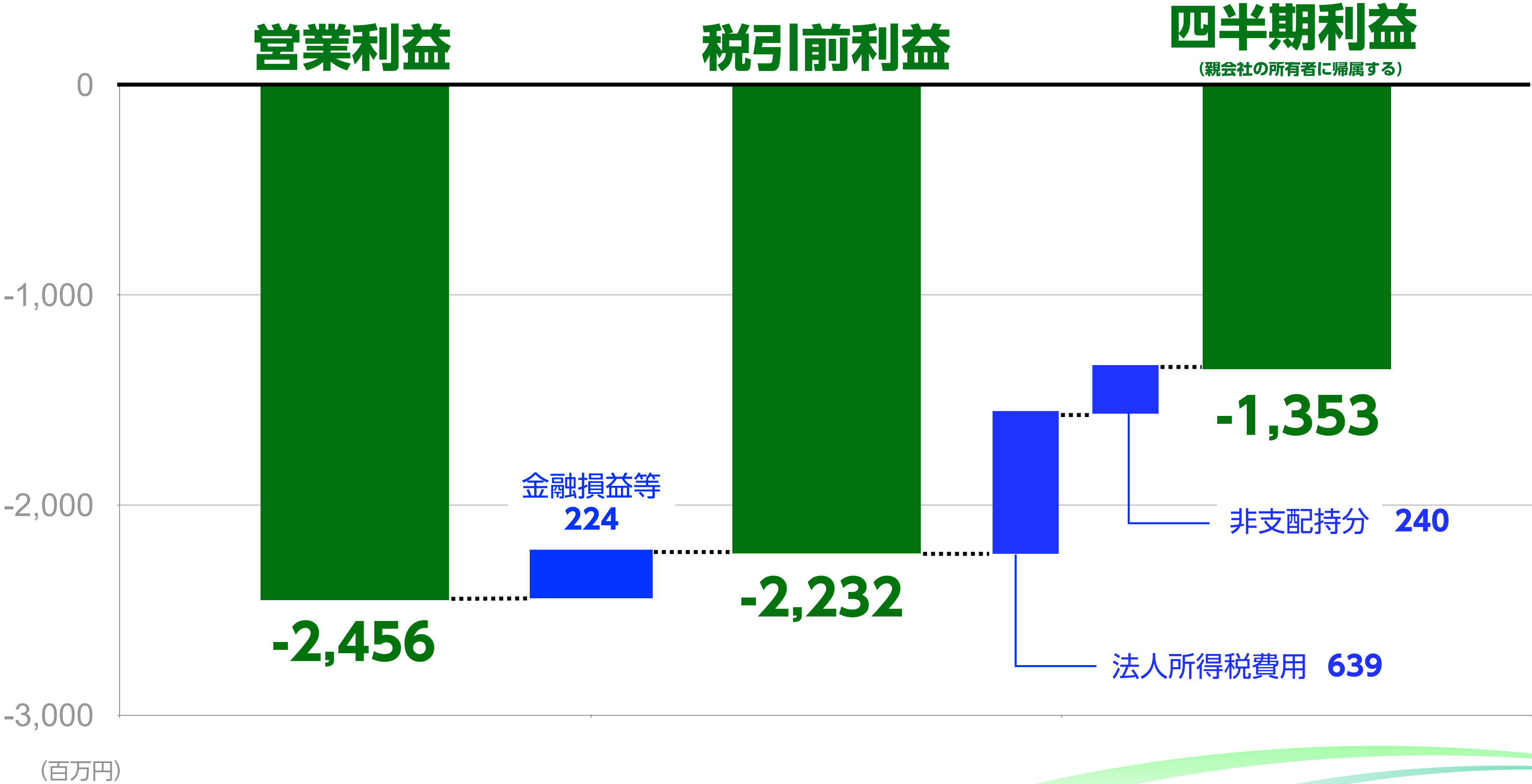


# ソフトウェアセグメント：売上収益から利益の内訳



# 営業利益/税引前利益/四半期利益 (親会社の所有者に帰属する)

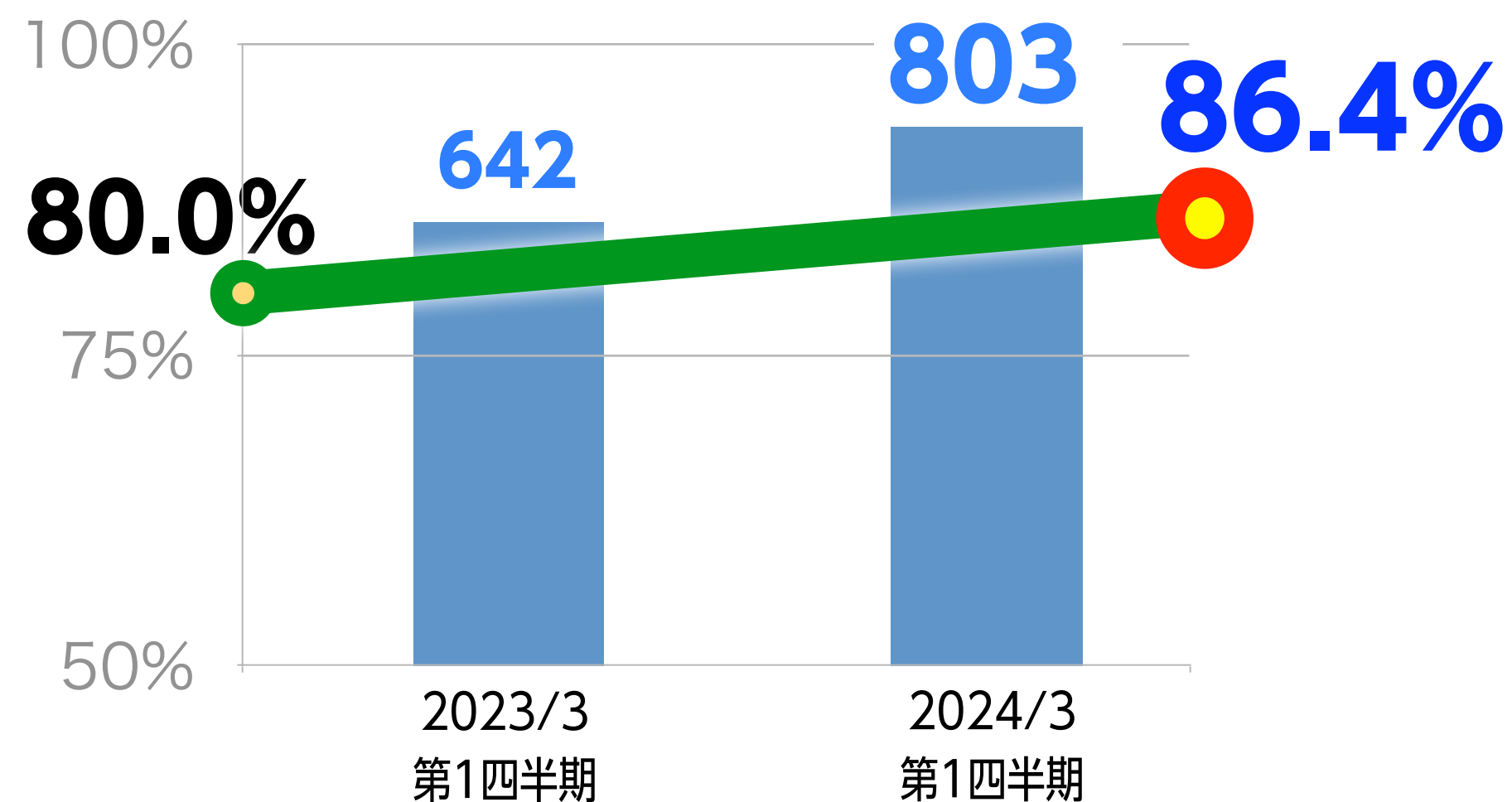
✓ 金融損益には為替差益を含む



# 経営指標の推移 (前期比)

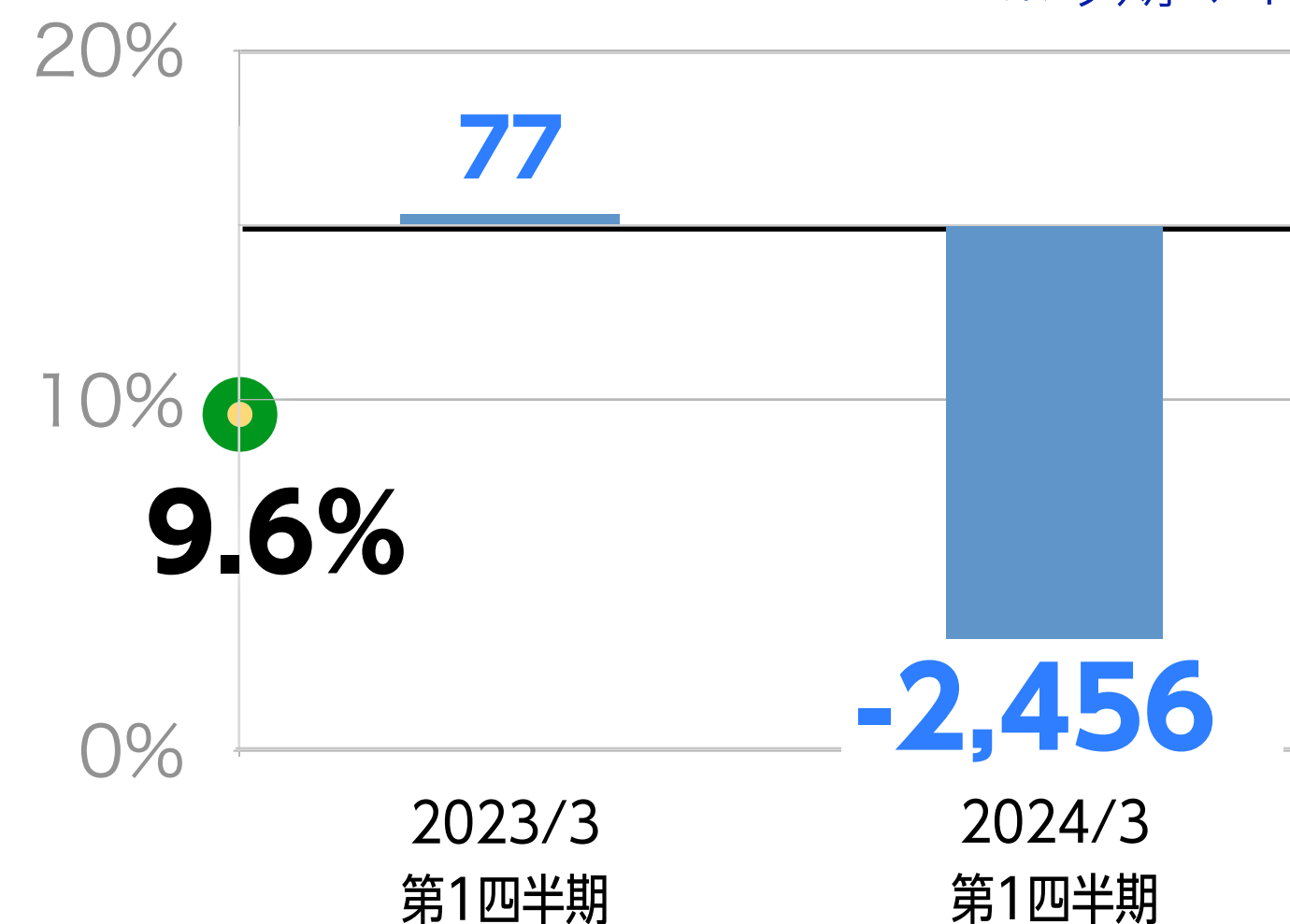
※絶対値の単位は百万円

## 売上総利益/率

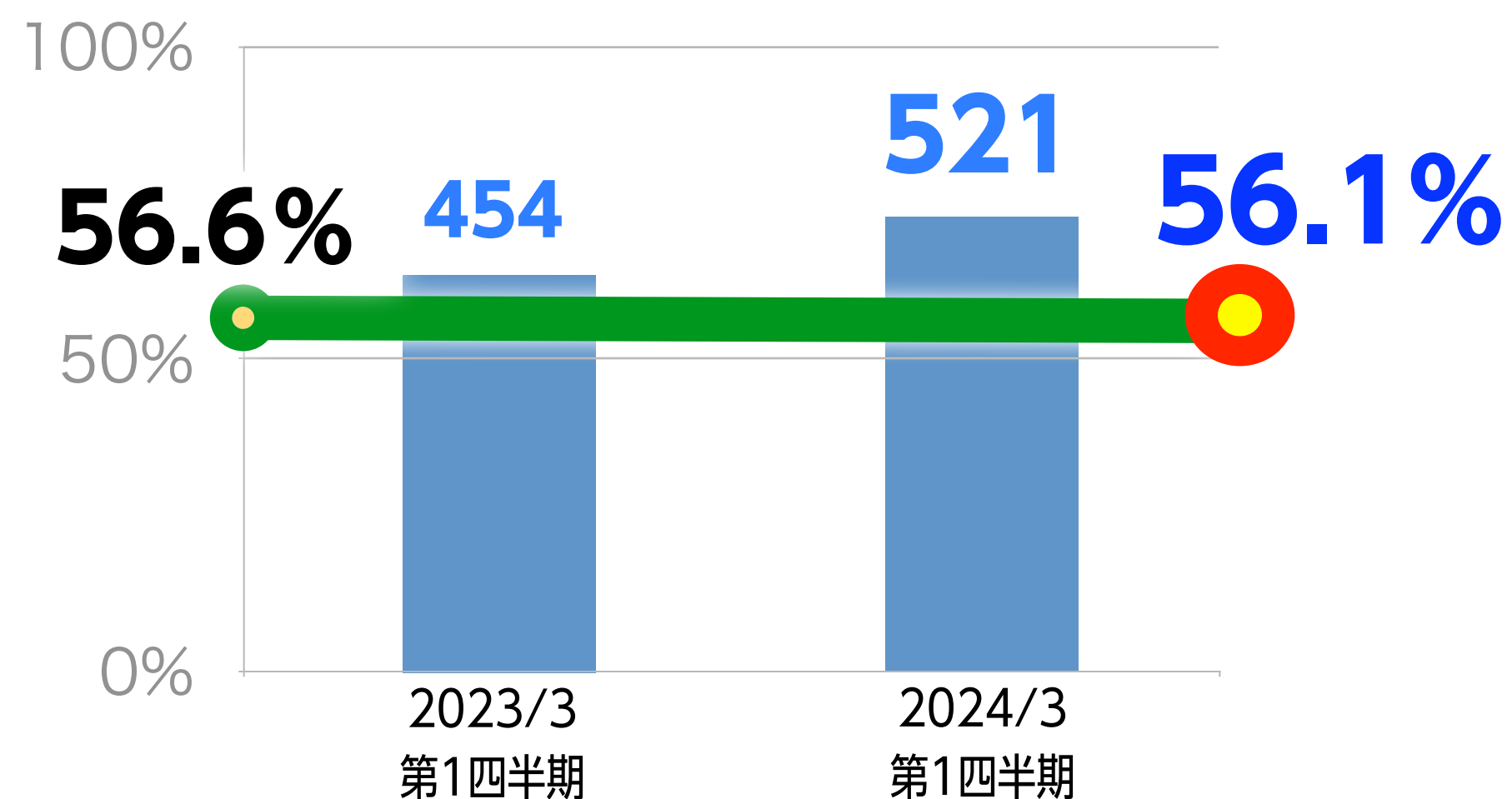


## 営業利益

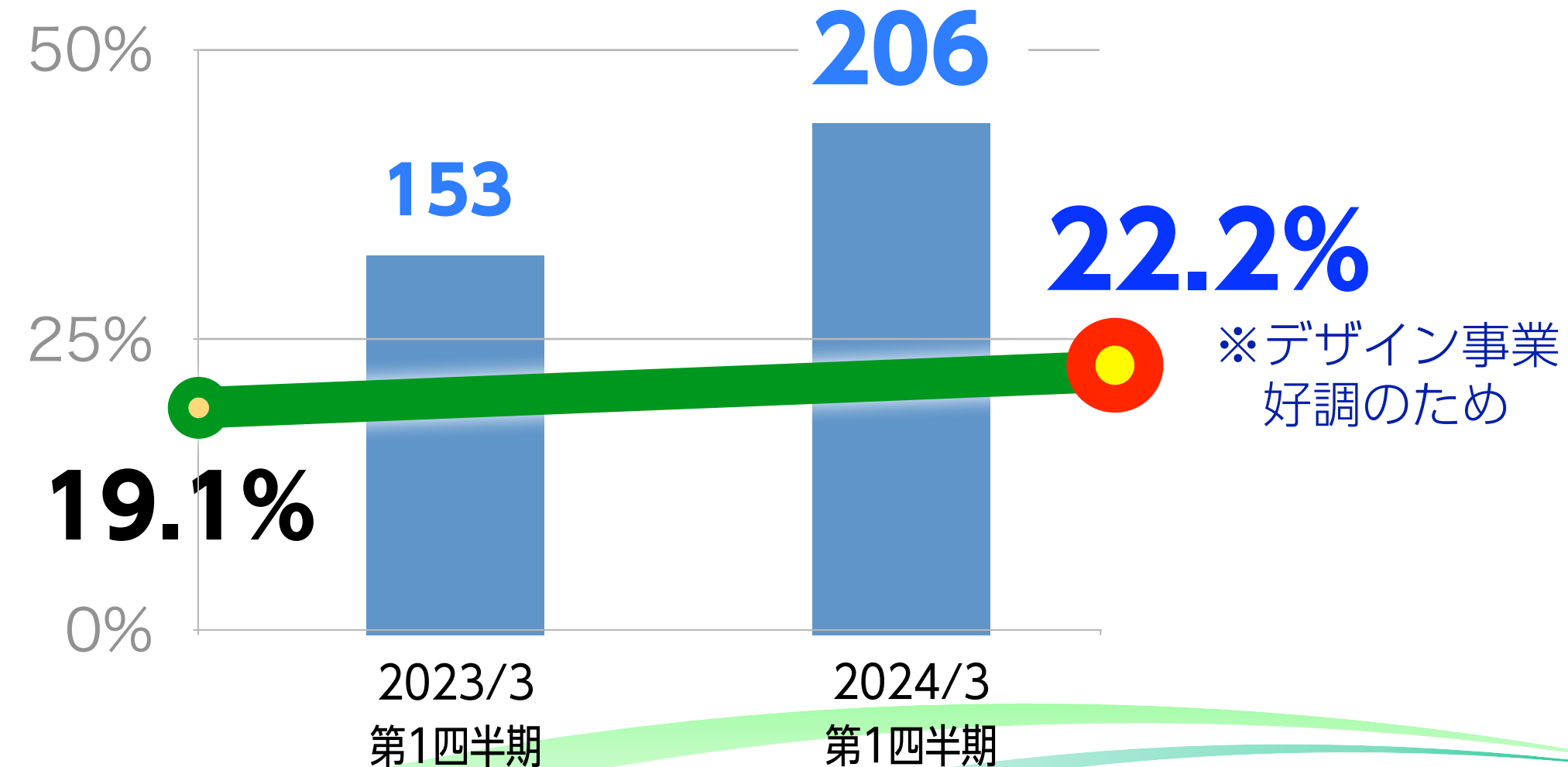
※いずれの期も投資損益を含む  
※今期マイナスのため率は省略



## 継続型売上/率

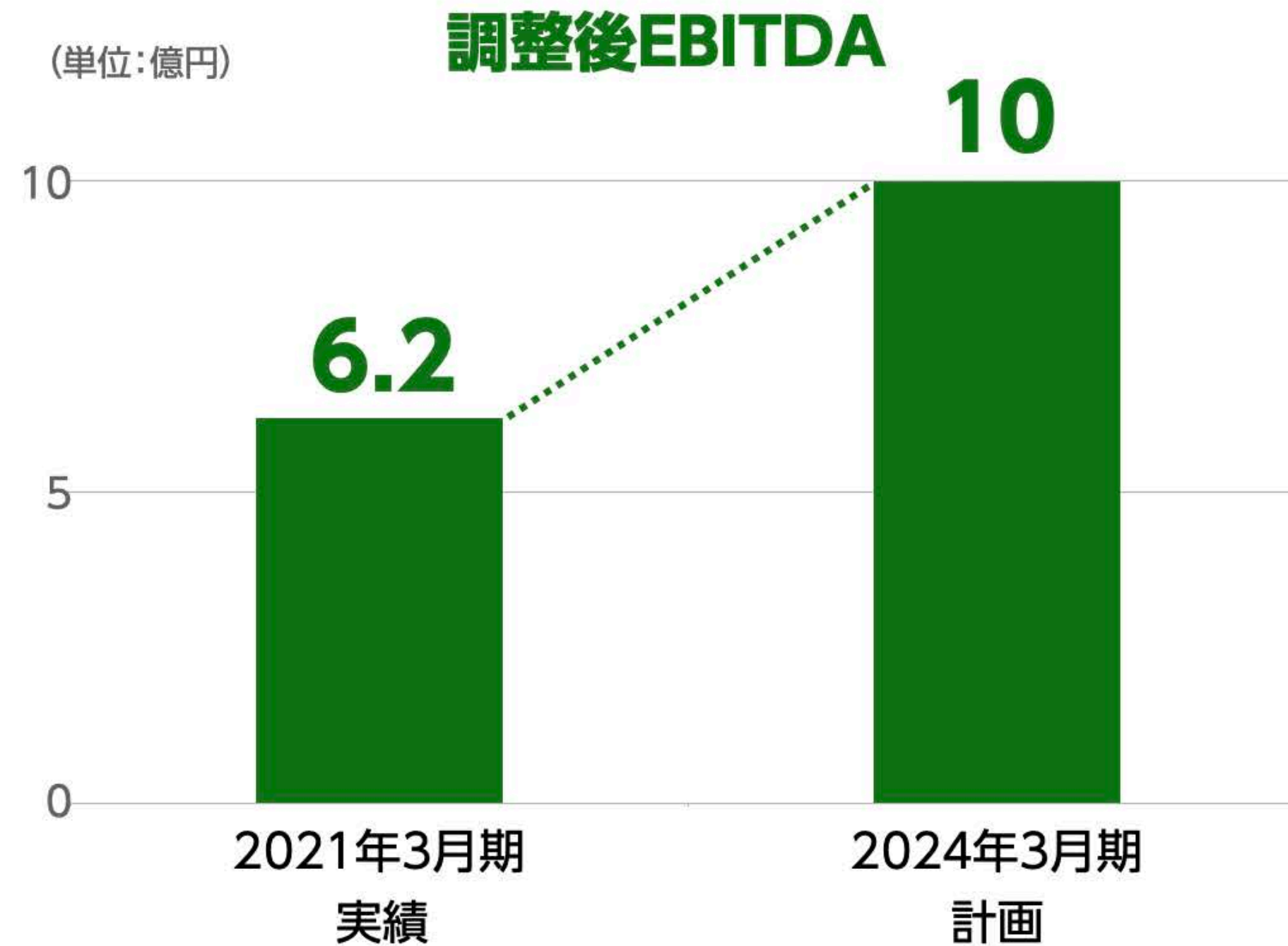


## 海外売上/率





## 中期経営計画：調整後EBITDAの達成に向けて



◆中計で示す調整後EBITDAは投資損益は無関係

◆ソフトウェアセグメントは、特別予算を除けば、20+%の営業利益創出が可能

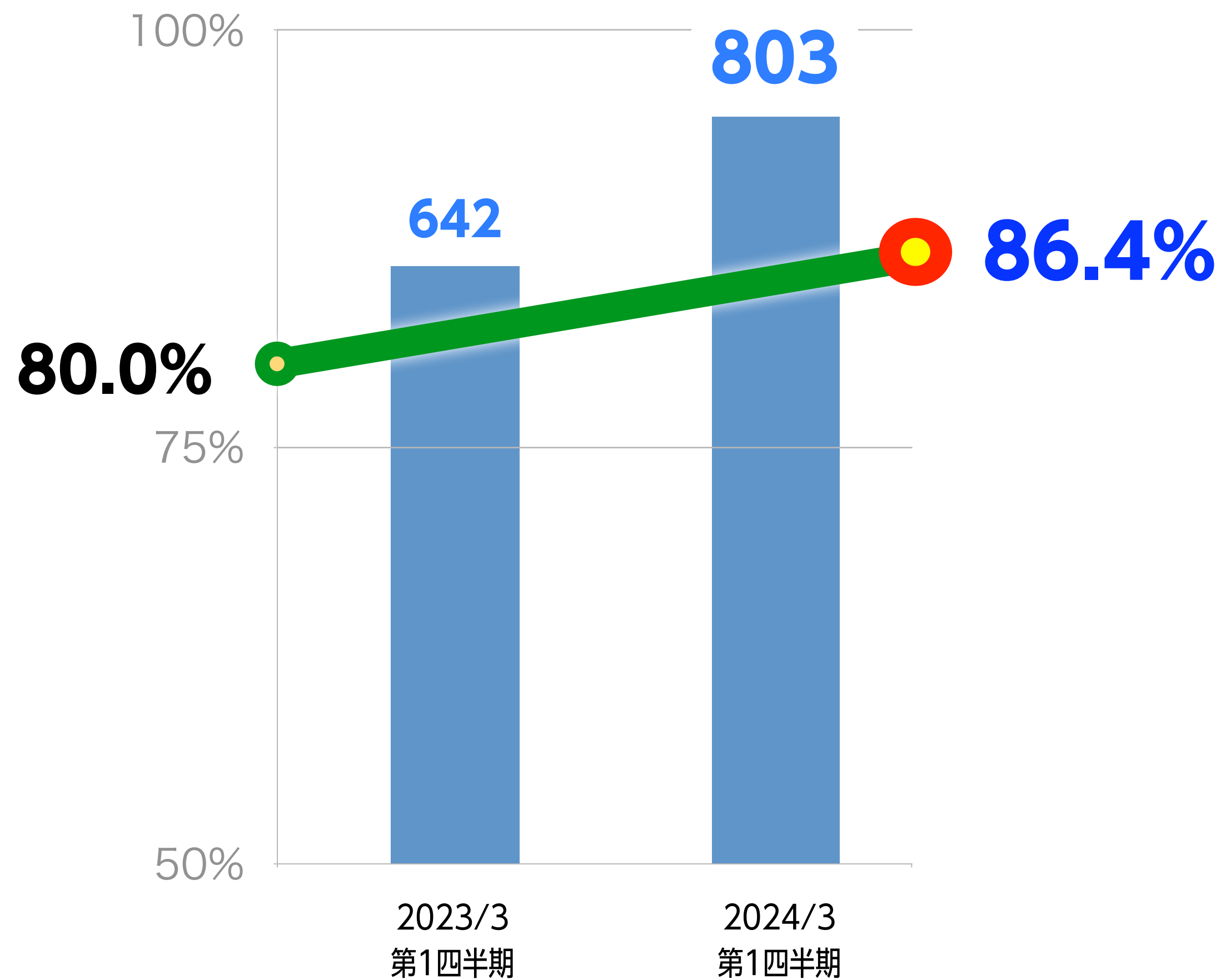
◆2023年3月期は約5億円の特別予算を先行投資済

※調整後EBITDA = 営業利益±投資損益(FVTPL) + 減価償却費±その他の調整項目

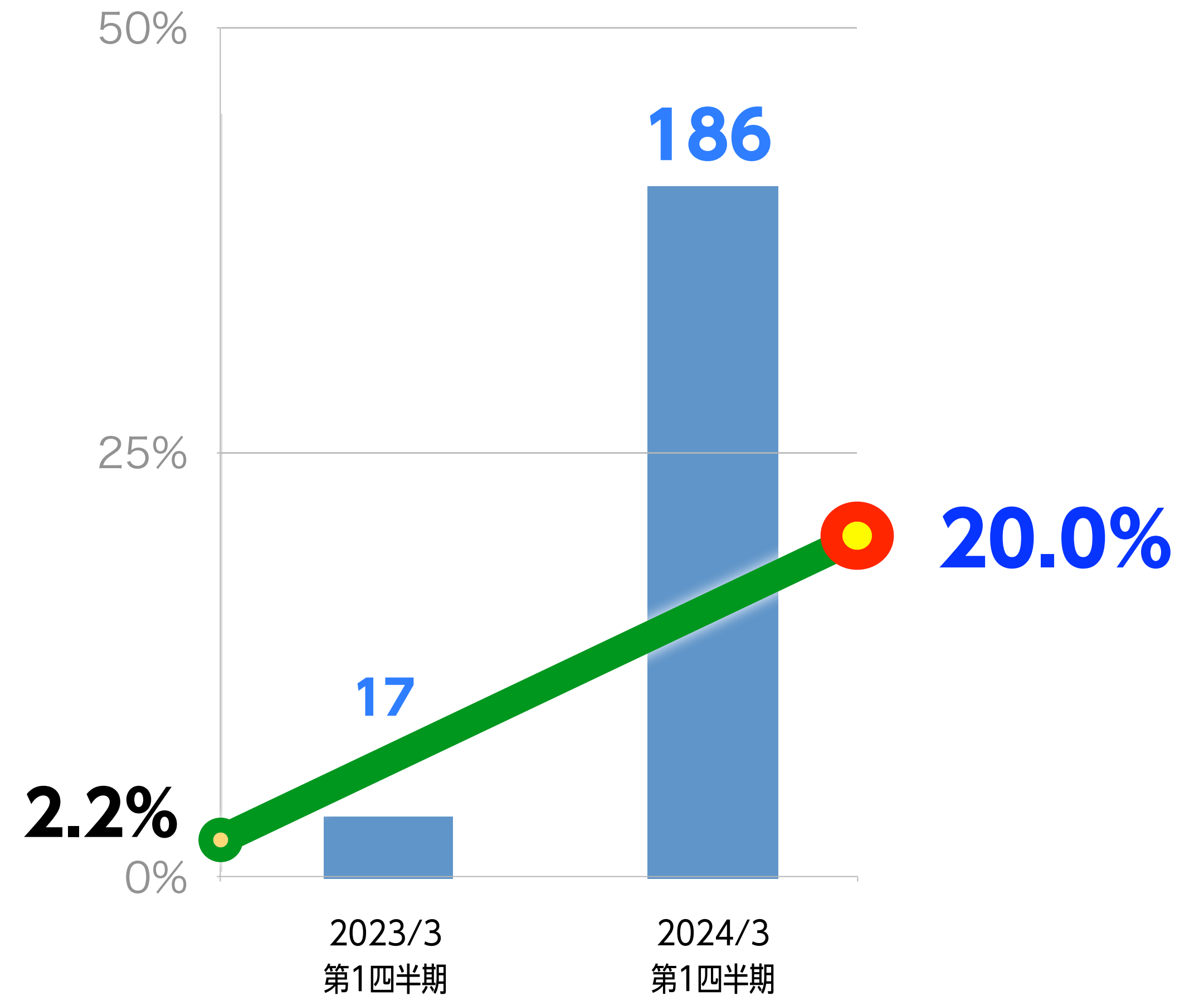
# ソフトウェアセグメントの指標 (前期比)

※絶対値の単位は百万円

## ソフトウェアセグメント 売上総利益/率



## ソフトウェアセグメント利益/率



# 財政状態計算書

(単位：百万円)

	2023年 3月31日	2023年 6月30日	増減
資産の部	現預金等	1,744	1,572 ▲ 172
	営業債権	183	362 179
	その他流動資産	506	496 ▲ 10
	有形固定資産	813	893 80
	のれん	0	0 0
	無形資産	151	203 51
	投資等その他	7,222	4,985 ▲ 2,237
	資産合計	10,618	8,510 ▲ 2,108
負債の部	借入金	243	243 0
	営業債務	282	170 ▲ 112
	未払法人所得税等	75	101 26
	その他流動負債	825	1,025 200
	長期借入金	357	322 ▲ 36
	その他非流動負債	1,207	457 ▲ 750
負債合計	2,989	2,317 ▲ 672	
資本の部	株主資本	6,441	5,024 ▲ 1,418
	その他資本の構成要素	693	885 193
	非支配持分	495	284 ▲ 211
	資本合計	7,629	6,193 ▲ 1,436

✓ 健全な財務状況とキャッシュ・フローを継続

現預金等	自己資本比率
<b>1,572</b> 百万円	<b>73%</b>

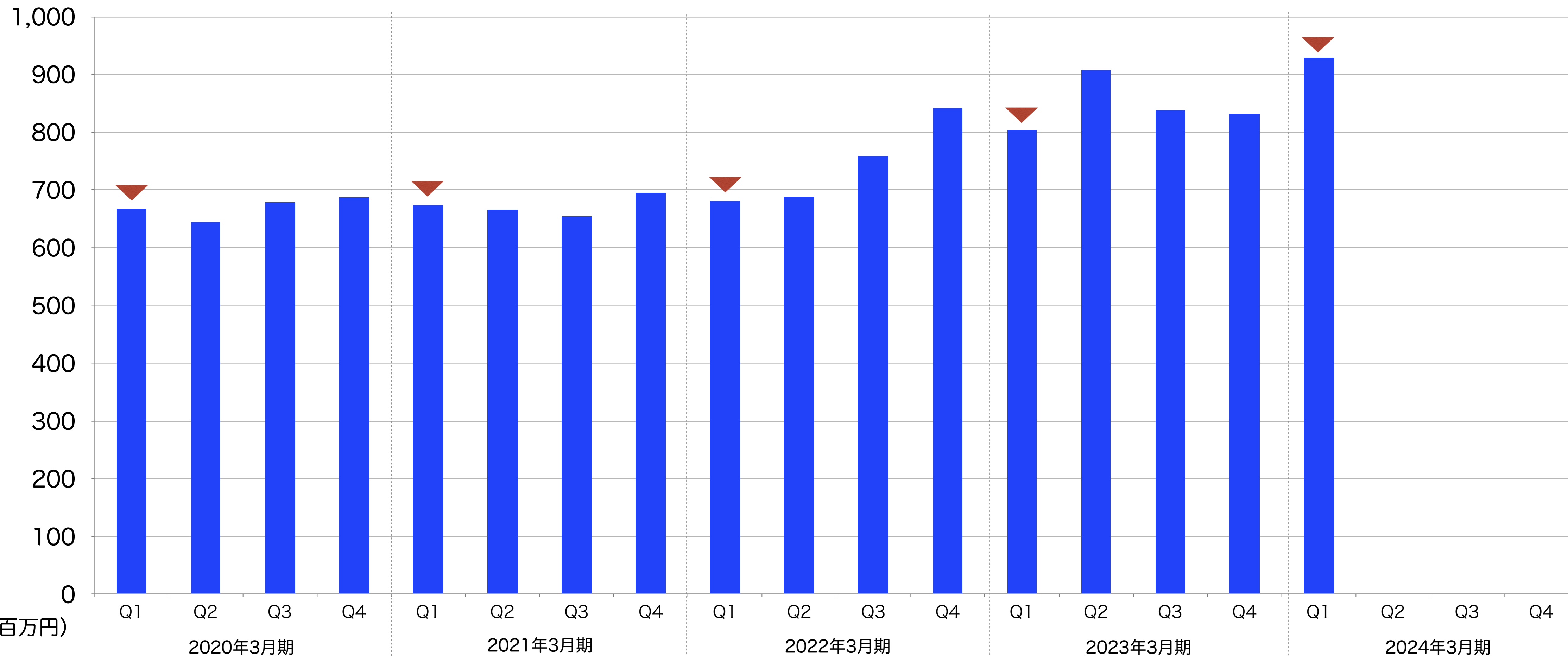
# キャッシュフロー計算書

(単位：百万円)	2024年3月期 第1四半期	前年同期比較
営業活動による キャッシュ・フロー	▲29	▲109
投資活動による キャッシュ・フロー	▲73	+238
財務活動による キャッシュ・フロー	▲121	+1
現金及び現金同等物の 期末残高	<b>1,572</b>	<b>+76</b>

# 四半期別推移

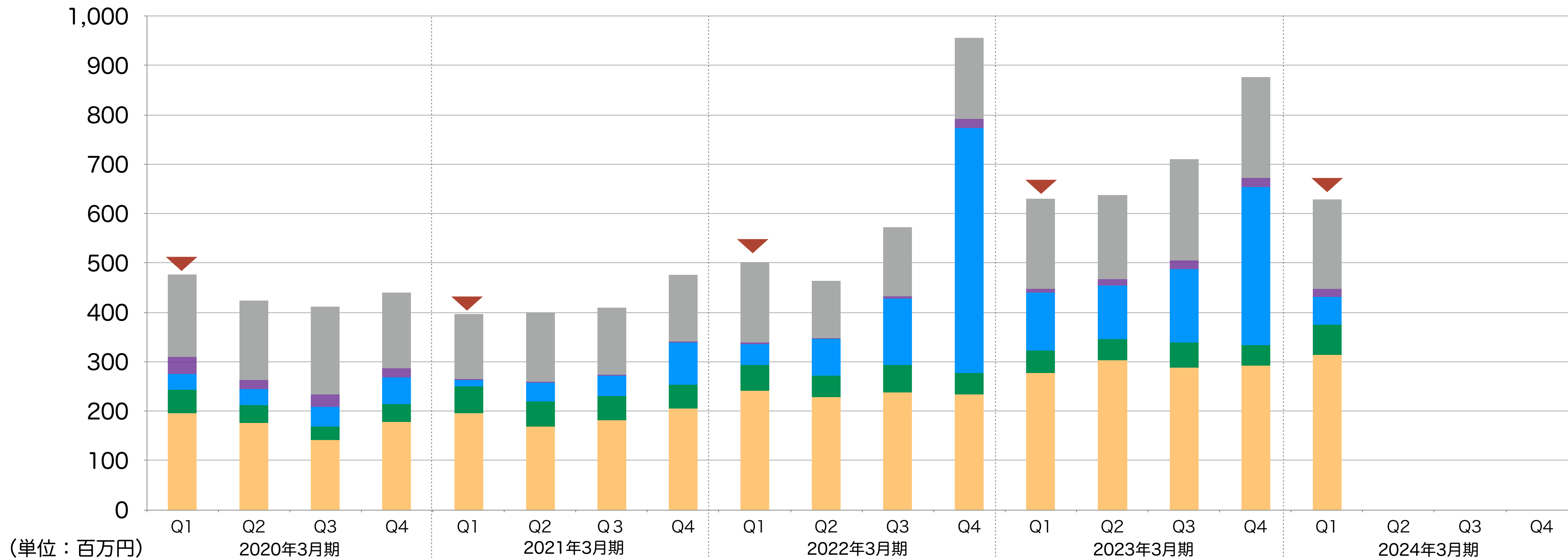
補足資料

# 売上収益推移 (四半期別)



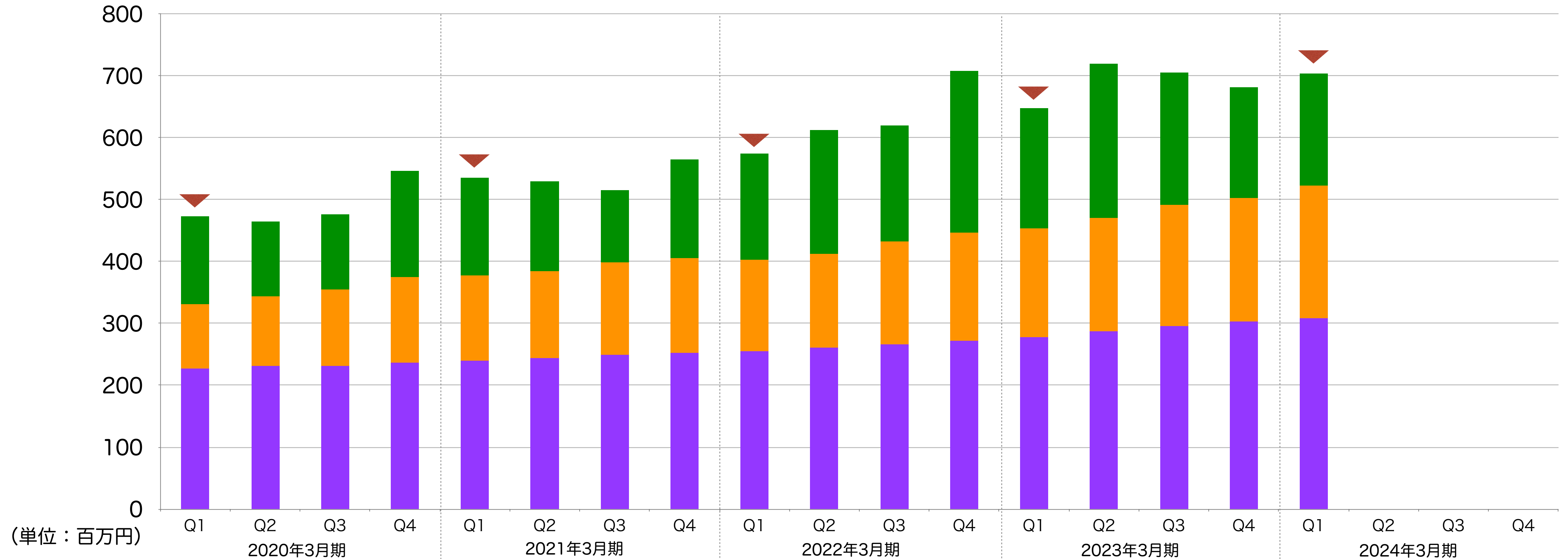
売上収益	668	644	678	686	674	666	654	695	681	688	758	841	803	908	837	831	929			
------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	--	--	--

# 販売管理費推移 (四半期別)



	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
その他	167	161	178	153	131
旅費交通費	33	18	24	18	3
広宣販促費	33	32	40	56	11
研究開発費	47	37	27	36	55
人件費+募集採用費	196	175	142	177	196
販売管理費計	477	423	411	440	396

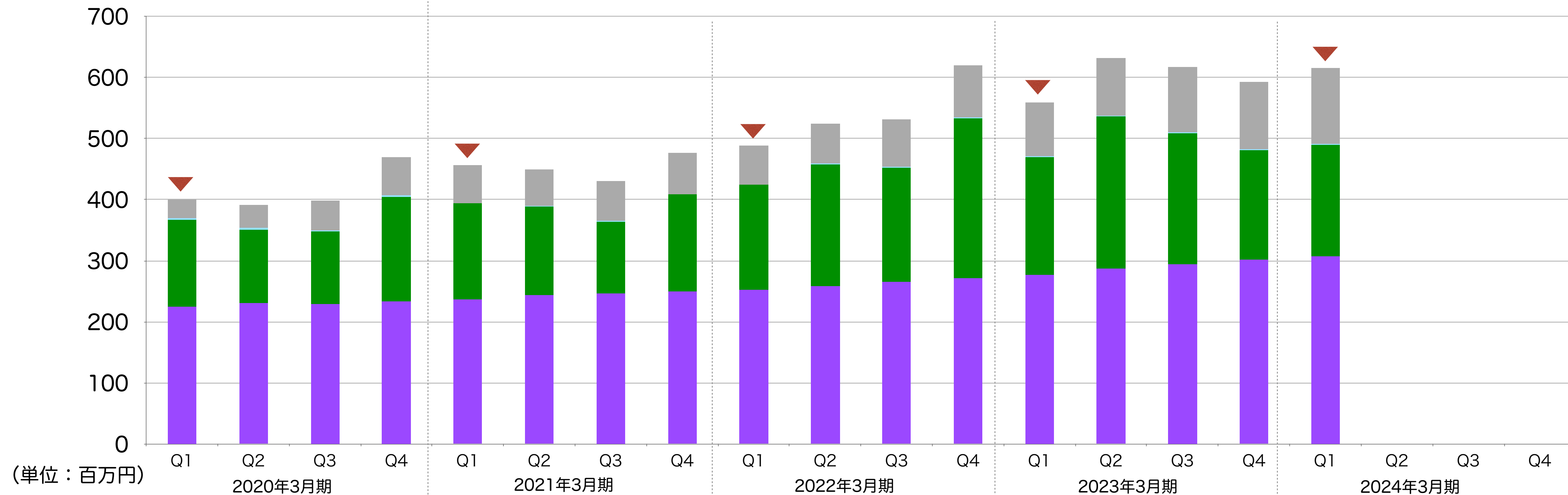
# ソフトウェア事業：売上収益推移（四半期別）



■ ライセンス	142	121	120	171	157	145	117	159	171	200	187	262	193	249	215	180	182			
■ サブスク	104	112	125	139	139	141	150	154	148	152	166	174	176	183	196	199	214			
■ サポート	227	231	230	236	239	244	249	252	255	259	266	272	278	289	295	303	308			

# ソフトウェア事業：Warp売上推移（四半期別）

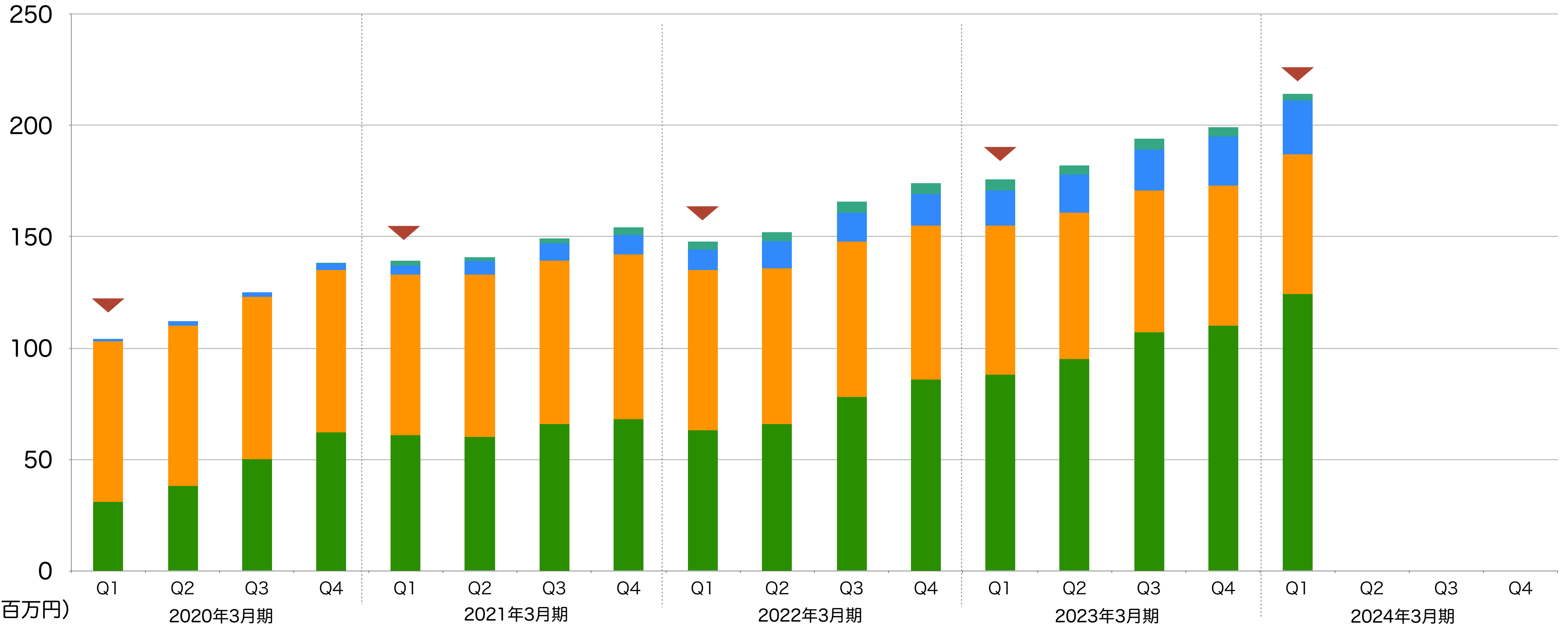
導入社数：9,984社（2023年6月末）



	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
■ サブスク	31	61	63	88	124
■ (内Core)	11	26	36	47	66
■ (内レンタル)	19	35	28	41	58
■ ライセンス	141	157	171	193	182
■ サポート	225	237	253	277	308
■ その他	3	1	1	1	2
合計	399	456	489	559	613

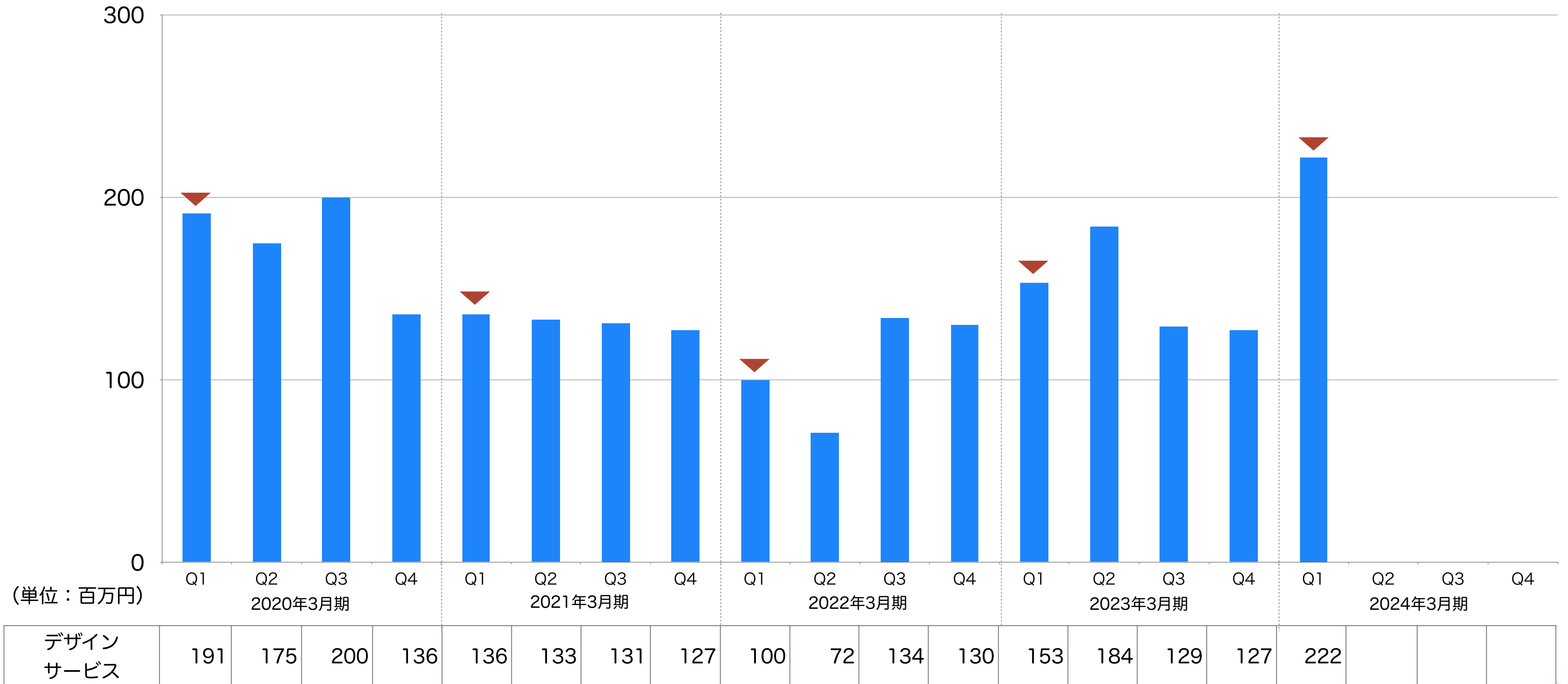


# ソフトウェア事業：サブスク売上推移（四半期別）



Gravio	0.1	0.2	0.2	0.3	2	2	2	3	4	4	5	5	5	4	5	4	3			
Platio	1	2	2	3	4	6	8	9	9	12	13	14	16	17	18	22	24			
Handbook	72	72	73	73	72	73	73	74	72	70	70	69	67	66	64	63	63			
Warp	31	38	50	62	61	60	66	68	63	66	78	86	88	95	107	110	124			

# デザイン事業：売上収益推移（四半期別）





# 2024年3月期 第1四半期決算説明会

お問い合わせ:03-5718-1655



LINEによるIRニュース

本説明会及び説明資料に含まれる将来の見通しに関する部分は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、さまざまな要因の変化等により、これらの見通しと異なる場合がありますことをご承知おきください。

(証券コード：3853)